

【開催要旨】

第8回 木曾川上流水防災協議会(岐阜ブロック)を開催し、「木曾川上流の減災に係る取組方針」のフォローアップを行いました。フォローアップでは、岐阜市、輪之内町、北方町、岐阜県県土整備部、岐阜地方気象台の委員の皆様より取組事例のご紹介をいただきました。

また、重点的な取組である「教育委員会と連携した小・中学校への防災教育の幅広い推進」「排水作業準備計画の作成と計画に基づく訓練」のR3年度実施内容及びR4年度の取組(案)の確認、その他の取組として「広域避難体制の構築」に関する課題の共有を実施しました。

【開催概要】

- 日時 令和4年5月11日(水) 15:00~16:00 (1時間)
- 場所 岐阜都ホテル2FボールルームA
- 出席者 52機関(県、市町、気象台等、約70名)
- 議事
  - 1)「木曾川上流の減災に係る取組方針」令和3年度のフォローアップ
    - ・各機関における取組目標と令和3年度取組結果
    - ・取組事例の紹介及び意見交換(岐阜市、輪之内町、北方町、岐阜県、岐阜地方気象台)
  - 2)重点的な取組について
    - ①教育委員会と連携した水防災教育の推進について
    - ②排水作業準備計画の作成について
  - 3)その他の取組について(広域避難アンケート調査結果)

協議会の様子



○会場の様子



板垣事務所長 挨拶

「木曾川上流の減災に係る取組方針」における重点的な取組①  
教育委員会と連携した水防災教育の推進について

【令和3年度の取組内容】

- ・防災教育の取組状況や課題確認のため、教育委員会等との意見交換、アンケート調査を実施

【令和4年度の取組(案)】

- ・各小学校区の水害危険性を整理した資料提供を行う
- ・意見交換、アンケート調査の結果を踏まえて、ポータルサイトの整理・充実を図る
- ・関係機関の役割分担取組内容を整理し行動スケジュールを作成
- ・チラシ配布やバナー掲載依頼等、更なる周知を図る



○防災教育ポータルサイトバナー



○防災教育ポータルサイトチラシ

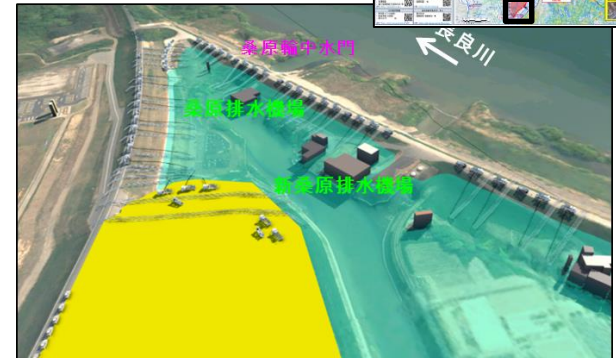
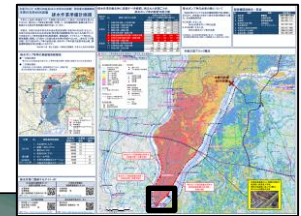
「木曾川上流の減災に係る取組方針」における重点的な取組②  
排水作業準備計画の作成について

【令和3年度の取組内容】

- ・各氾濫ブロックにおける排水ポンプ車配置台数及び配置場所の設定方針について検討
- ・事前調整事項について確認するために、羽島市に先行的にヒアリングを実施

【令和4年度の取組(案)】

- ・排水作業準備計画図、3次元モデルを配布し、関係市町へアンケートを実施
- ・関係機関と連携した排水ポンプ車による排水作業に関する訓練を実施し、より実効性のある排水作業準備計画を検討する



○排水作業準備計画図と3次元モデル図

【岐阜市】 柴橋市長  
岐阜市総合防災安心読本、防災アプリの配信



- 岐阜市総合防災安心読本（アプリ版）
- マイタイムラインアプリ



- ・災害毎に応じた適切な避難行動につなげるため、防災安心読本の配布、防災アプリを配信している。
- ・近年のスマートフォン普及に伴い、防災安心読本のアプリ版を開発することで外出時にハザードマップを確認可能にするとともに、マイタイムラインを作成することが出来るアプリ「防災サポート」を配信している。
- ・災害時に自助共助が行われるように市公式youtubeや自主防災組織研修、防災教育等を通して防災安心読本のアプリ版を周知し、取組を推進する。

【輪之内町】 木野町長  
中学生防災士養成講座、自主防災組織リーダー研修会の実施



- 防災士養成講座 (DIG訓練)



- ・地域防災力の向上を目的として、中学生防災士養成講座の開催と防災士連絡協議会を結成した。
- ・令和3年度までに延べ161名の中学生が防災士を取得した。また、協議会結成により、防災士の組織化を図り、情報交換やスキルアップが行われている。
- ・今後さらなる地域防災力向上のために、全自治区に防災士連絡協議会員が在籍することを目標として取組を行う。

【北方町】 戸部町長  
6つの自主防災組織との防災サロンで避難カード作成



- 災害・避難カード



- ・災害時に住民自ら避難行動に移ることができるように災害・避難カードの作成を推進している。
- ・避難カードの作成によってハザードマップ等の既存の防災情報に触れることができ、住民の防災意識向上が散見された。
- ・災害・避難カードの作成推進と、自治会サロン開催時に町登録制メールへの登録を促し、情報発信が円滑に進むように工夫する。

【岐阜県 県土整備部】 大野県土整備部長  
岐阜県川の防災情報(スマートフォン版)の多言語化



- ・岐阜県WEBサイトで公表されている、「岐阜県川の防災情報」のうち、災害時の需要が想定されるスマートフォン版の多言語化を実施した。
- ・県内在住の外国人統計を参考に英語、タガログ語、ポルトガル語、中国語で確認が可能なように多言語化を実施し情報発信を行っている。
- ・今後さらなる周知を目指し、岐阜県HP等で広報を続ける。

【岐阜地方気象台】 高橋岐阜地方気象台長  
市町村防災担当者向けの気象台ワークショップ(洪水編)を開催(5市町)



- ・様々な気象情報が公表されている中、災害時に正確に避難行動等の判断を行うために、災害を疑似体験するワークショップを開催した。
- ・小グループでの体験であったため、活発な発言があった。
- ・他機関の災害対応や悩みについても共有できたため、今後も継続して実施していく。